

## 誓約書

私は、名城大学国際化推進センターが主催する「令和 5(2023)年度春期海外英語研修」(以下「研修」といいます。)参加にあたり、下記の誓約事項のすべてを理解し、同意します。これに反する行為を行った場合に、参加資格の取消や、名城大学の支援を受けられなくなったとしても、異議を申し立てません。

また、その場合のキャンセル料を含む私が被る損害・賠償について、全ての責任を負うことに同意します。

### <誓約事項>

#### 【全体に係る事項】

1. 私は、国内および渡航先国・地域での災害、テロ、犯罪、感染症など安全状況の悪化、および官公署による命令、運送・宿泊機関等の旅行サービスの中止等によって、研修先機関または名城大学が学生の安全確保を最優先とする方針に基づき、研修の中止や延期または帰国勧告を決定することがあること、それに伴い研修期間や旅程の短縮・変更が発生しうることを承知し、名城大学の決定・指示に速やかに従います。

なお、名城大学の決定・指示による中止・延期または帰国、および研修期間や旅程の短縮・変更に際して発生するキャンセル料や追加費用は原則として自己負担とすること、および当該プログラムの費用については原則として返金されないことを承知します。

2. 私は、災害、テロ、犯罪、航空機事故、感染症、暴動等、不測の事態について名城大学がその責任を負うべきではないことを承知します。
3. 私は、研修にかかる経費等を渡航前に準備する必要があるため、事前に保証人等の経済的負担者の承諾を得た上で申し込みます。
4. 私は、やむを得ない場合を除き、研修先決定後は辞退や期間変更はしません。

なお研修派遣決定後においても、学業面、生活態度などから、研修参加にふさわしくないと名城大学から判断された場合には、研修を辞退します。また、それに伴いキャンセル料などの費用負担が発生した場合は、自己負担します。

5. 私は、研修先で取得した成績情報や生活面の情報などの個人情報、成績処理や研修プログラム運営のために、名城大学が研修先機関から提供を受ける場合があることを承知します。
6. 私は、研修期間中の健康上の問題や、緊急時および不測の事故等に対応するため、名城大学が必要に応じて、私の個人情報を保証人・保護者、研修先機関、危機管理支援会社、旅行会社、加入保険会社、病院、警察等の関係者・機関から提供を受けること、および必要に応じて関係者・機関に提供することを承知します。
7. 私は、本研修に参加することにより、本学の追・再試験の受験ができないことと、及びそれを理由に研修を辞退した場合でもキャンセル費用が発生することを了解します。また、試験成績に関する質疑については、受け付けることができないことを了承します。

#### 【必要な手続き・準備に関する事項】

8. 私は、名城大学が指定するオリエンテーションなど、研修に関わる全ての行事に参加し、プログラムに対する理解と参加の意識向上に努めます。
9. 私は、研修に必要な諸手続き(研修先機関に提出する各種書類の作成、パスポート・ビザの取得等)は研修先機関及び名城大学の指示に従い、自らの責任において遅滞なく行います。
10. 私は、研修に参加する場合、出発日から帰着日まで名城大学指定の海外旅行保険(名城大学が企業包括契約を締結する海外旅行保険)に加入することに同意し、その補償限度を超える費用または保険対象外の費用が発生した場合は、自己負担します。

なお、名城大学指定の海外旅行保険に加入した場合であっても、研修先機関から現地保険への加入を求められた場合、双方の保険に加入します。

11. 私は、現在、研修生活に適応できる健康状態にあります。基礎疾患を含む既往症や治療中の疾病がある場合は、名城大学に対して必ず事前に申し出を行うとともに、主治医と保証人・保護者（もしくは同等の責任を負える者）を含む3者で海外旅行保険の補償範囲を理解したうえで、健康な状態で研修期間（帰国時を含む）を全うできることを約束します。

また、名城大学から依頼があった場合、診断書（英文含む）を速やかに提出します。そのうえで、出発までに研修先機関から研修参加は適当でないとは判断された場合は、その判断に従います。

12. 私は、渡航に先立ち外務省の海外旅行登録システム「たびレジ」に登録します。また、研修先国・地域における住所が決まり次第、日本国大使館、総領事館または代表事務所に「在留届」を提出します。

#### 【研修期間中に関する事項】

13. 私は、研修期間中、日本国および渡航先国・地域・州の諸法令、及び研修先機関、宿泊先の諸規則を守り、名城大学や研修先機関の担当者の指示に従います。また、迷惑行為や事故等を起こさないよう最大限の注意を払い、名城大学の学生として責任のある行動をします。
14. 私は、私自身の故意・過失により研修期間中に私が被る身体的・物的損害、損失、及び他者を含む関係各所に対して私が与えた身体的・物的損害、損失に対して、すべての責任を負います。
15. 私は、研修参加姿勢に問題がある場合、健康上の問題がある場合、本誓約事項に関する違反などにより、研修の継続が困難と研修先機関または名城大学により判断された場合、帰国指示に従います。また、それに伴い費用が発生する場合は、自己負担します。
16. 私は、研修期間中に生じた不都合やトラブルについては、直ちに日本アイラック（株）および研修先機関の担当者に連絡したうえで、名城大学に報告をします。
17. 私は、研修期間中は必ず指定されたホームステイ家庭または宿泊施設に宿泊します。また、滞在先を変更する場合は事前に名城大学に報告します。
18. 私は、宿泊先施設が、部屋によって設備、大きさ等が異なる場合があり、これにより自身の部屋が他参加者のものとは仕様が異なる場合があることを了解します。
19. 私は、感染症に罹患した場合の対応を、滞在先政府（州）の規定に基づくものとするに了解し、現地において感染時の隔離措置等が必須でない場合、自身やルームメイトが感染しても、宿泊先である部屋の移動等がないことに同意します。なお、自主的に隔離を行う場合は、自身で隔離先の手配をし、その際に発生しうる費用も自身で負担します。
20. 私は、研修期間中は車両の運転（自動車、オートバイなど）を行いません。また、自転車などに乗る場合は、安全を確認した上で自らの責任で利用します。
21. 私は、研修期間中、危険な行為（バンジージャンプ、スカイダイビング、スキューバダイビングなど）は行わず、遊泳する場合は、安全を確認した上で、自らの責任で遊泳します。

#### 【研修終了後に関する事項】

22. 私は、研修終了後を含め私に本誓約書記載事項に関する重大な違反があると名城大学が判断した場合、研修に伴う単位の認定取り消し、奨学金の返還を求められる場合があることを承知し、名城大学の決定・指示に速やかに応じます。
23. 私は、研修中及び研修終了後は速やかに名城大学が定める様式で報告書等を提出します。また、後輩への情報提供・名城大学の広報・国際交流の活性化に積極的に協力します（写真提供、取材協力など）。

以上

学生署名（自署）

令和 年 月 日

所属 学部 学科 年次

学籍番号 氏名 印

保証人署名（自署） 私は、保証人として本人の誓約に同意し、本人が研修に参加することを承諾します。

令和 年 月 日

氏名 印 続柄

## 健康状態申告書

この申告書は、名城大学国際化推進センターが以下の目的で使用し、帰国時まで名城大学国際化推進センターにて保管します。基礎疾患がある場合や現在治療中の場合は、主治医と相談したうえで研修申し込みを検討してください。なお、研修先機関により、研修への参加辞退を求められる場合もあります。

- 【使用目的】
- ①研修先での生活に支障がないかの確認
  - ②万が一、研修先で病院に行くことになった際の補助資料

氏名		学籍番号	
学年	生年月日	(西暦)	年 月 日 ( 歳)
所属	学部/研究科		学科/専攻
質問項目			1つ選択
(1) 現在の健康状態。『良くない』と答えた方は、具体的にはどのような状態ですか。 ( )			良好/ 良くない
(2) 現在、治療や経過観察などで通院中(定期不定期は問いません)の病気や外傷はありますか。『ある』と答えた方は病名と通院間隔をお書きください。 ( )			ある/ない
(3) 今まで大きな病気を患ったことはありますか。『ある』と答えた方は病名をお書きください。 ( )			ある/ない
(4) 現在定期的に服用していますか。『ある』と答えた方は薬の種類をお書きください。 ( )			ある/ない
(5) 過去、服用によってアレルギー症状が出たことはありますか。『ある』と答えた方は薬の種類をお書きください。 ( )			ある/ない
(6) 日常生活の中で、食べ物アレルギーやペットアレルギー等、注意する点はありますか。『ある』と答えた方は注意点をお書きください。 ( )			ある/ない
(7) その他、研修参加にあたり、留意すべき健康上の特記事項(体質等)があればお書きください。 ( )			

上記申告内容に、間違いありません。

記入日 年 月 日

本人署名

Ⓜ 保証人署名

Ⓜ

- 学生署名欄と保証人署名欄は必ずそれぞれの自署かつ異なる印影を使用してください。
- 申告内容は学校法人名城大学 個人情報保護方針に基づき上述以外の目的には使用されません。
- 申告内容により、直ちに参加の是非を問うものではありません。

## 健康に関する参加条件同意・誓約書

私は、名城大学国際化推進センターが主催する「令和5（2023）年度春期海外英語研修」（以下「研修」といいます。）に参加するにあたり、下記条件を同意したうえで参加することを誓約いたします。

### 記

1. 研修期間中に十分耐えうる健康状態であること。  
出願時に健康上の留意点がある場合は出願書類や健康状態申告書に虚偽なく記入するとともに、健康面において研修の参加に支障なしと医師に診断されていること。
2. 既往症や持病がある場合は必ず海外旅行保険特約（応急治療・救援費用）を付加すること。
3. 研修期間中に傷病その他の理由により健康状態（メンタル含む）に何等かの問題が生じ、本学または受入大学により研修の継続が困難と判断された場合は、速やかに日本へ帰国すること。その際、単位認定が認められない場合があること。
4. これらの事態に伴う帰国手配や治療・搬送・帰国等に係る費用負担について、海外旅行保険で補償できない場合は、学生本人または保証人の責任において対応することとし、本学、研修先機関およびその関係者に費用負担その他の責任を追及しないこと。
5. 研修期間中に緊急医療対応の必要性が生じ、緊急医療行為が必要であると医師が判断した場合は、学生本人やその保証人の同意を得ることが困難な場合を含めて、医師の医学的・医術的な対応判断に同意すること。

### 学生署名（自署）

日付	年 月 日	学籍番号			
所属	学部／研究科		学科／専攻	年次	年次
氏名	Ⓜ	携帯番号			

### 保証人署名（自署）

日付	年 月 日	携帯番号			
氏名	Ⓜ	続柄			

以上